

第3節 ものづくり基盤強化のための能力開発の取組

- ・ 求められる技能の高度化に対応し、高度技能者の育成については、在職者対象の職業訓練、技能継承の支援を推進。
- ・ 現場の中核となる実践的な人材育成については、企業実習と座学による職業訓練である「実践型人材養成システム」を普及。また、フリーター等に対しては、「ジョブ・カード制度」を推進し正社員としての就業を促進するなど発展性のある働き方を実現。ものづくり産業においても活用を推進。
- ・ 「技能五輪国際大会」と「国際アビリンピック」を史上初めて同時開催する「ユニバーサル技能五輪国際大会」が我が国で開催。競技、ものづくりの気運醸成両面で大きな成果。これらを踏まえ、「ものづくり立国」の基盤整備を一層推進。

【図表2-17 「ジョブ・カード制度」の創設】



【図表2-18 ユニバーサル技能五輪国際大会】



[開会式]



[競技に取り組む日本人選手(ポリメカニクス)]



[閉会式]